縦隔腫瘍切除術を受ける患者様へ(手術前日入院用)

患者氏	5名:	禄 人院病棟:		主治医:	受け持ち看護師:	No1/1
日付	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /
入院日数	1日目	2日目	3日目	4日~8日目	9日~10日目	11日~16日目
イベント	入院日	手術当日	手術後1日目	手術後2~6日目	手術後7~8日目	手術後9~退院
目標 毎日看護師と 評価します	口手術前後の経過について理解できる	□体温・血圧・脈拍の値に異常がない(翌日まで) □創部からの出血がない(翌日まで) □ドレーン(管)からの空気漏れがない(術後2日まで) □痛み止めの使用により疼痛コントロールができる(術後5日まで)	口安全に歩行できる(術後5日まで)	口術後2~7日目: 呼吸状態が落ち着いている 口術後3日目: レントゲン結果に異常がない 口術後4~6日目: 内服薬の自己管理ができる 口術後5~6日目: 感染の徴候がない (37.5度以上の発熱がない)	口術後7日目:採血・レントゲン結果に異常	□日常生活の注意点について理解できる □創部の観察点が分かる □航後13日目:採血・レントゲン結果に異常がない
内服 注射	□翌日以降の内服薬を回収します	~手術前~ □6時から点滴をします □朝排便がなければ浣腸をします ~手術後~ □翌日まで点滴があります □手術後1日目まで抗生剤の点滴があります □背中に痛み止めのチューブが入り痛み止めが 持続的に注入されます	□痛み止め、整陽剤の内服が始まります □内服薬は看護師が配薬します(術後3日目まで)	口術後4日目: 昼食分から内服薬は自己管理とし、準備した薬を看護師が確認をします口術後6日目から内服薬は自己管理とします		口術後14日目: 退院薬をお渡しします
検査	す □身長・体重を測ります	を測ります	□採血とレントゲン検査があります □状態に応じて、適宜、体温・血圧・酸素の値 を測ります	口術後3日目:採血とレントゲンがあります 口毎日、日中、体温・脈拍・血圧・酸素の値を 測ります	□ 「加後7日目:採血とレントゲン検査があります	□ 術後13日目: 採血とレントゲン検査があります
治療 処置	□血栓予防の靴下のサイズを測ります □毎朝回診があります		口回診時、医師の許可が出たら心電図モニター を外します	口術後5日目:回診で痛み止めの管を抜きます	口術後7日目:回診で抜糸をします	
76-3-	□一般食 □特別食(□手術前日に医師の指示で絶飲食の指示が出ま す(:)から絶食です	□食事は欠食です □ (:) から絶飲食です	□朝食から食べられます (粥食) □食事の準備などお手伝いさせていただきます	ロー般食 口特別食 *状態によっては指示の変更があります		
清潔	□ \ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		ロシャワー浴の許可がでるまで温かいタオルで体を拭くお手伝いをします ロ尿の管が入っている場合は陰部洗浄をします ロ必要時、洗面・歯磨きのお手伝いをします		口術後8日目:創部を覆ってシャワー浴を行います	口術後13日目から医師の許可があれば入浴が できます
排泄	□毎朝、尿と便の回数を聞きますので、朝6時から翌朝6時までの回数を教えて下さい CC			口毎朝、尿と便の回数を聞きます	退院基準: □抜糸が済んでいる □病理の結果で今後	の治療方針が決定している
安静 活動	口院内自由です ロリハビリの先生の訪問があります (手術後の リハビリの練習をします)	ロリハビリはお休みです	□初めて歩く時は看護師が付き添い、歩行状態 を確認させていただきます □毎日リハビリがあります(医師の許可でリハ ビリ室で行いますが、それまでは病棟で行いま す)	□		
	□入院生活と手術のオリエンテーションをします □手術に必要な物品の説明を行います(スト □一・目盛り付きのコップ) □医師から手術の説明があります □入院診療計画書・治療に関する同意書などにサ 付をしていただいきます □麻酔科、手術室看護師の訪問があります □刃物類がある場合は回収させていただきます	□手術室に行く前に義歯・貴金属類をはすします 可手術後、痛みがある場合は我慢せずに看護師 に教えてください				口術後9日目:退院後の生活の注意点について 説明します 口朝、体温計を回収します 口診察券、予約票をお渡しします 口退院精算をしていただきます